



平成22年4月30日

各位

上場会社名 株式会社 ファルコSDホールディングス
 代表者 代表取締役社長 平崎 健治郎
 (コード番号 4671)
 問合せ先責任者 専務取締役戦略業務室長 安田 忠史
 (TEL 075-257-8585)

平成22年3月期通期業績予想(連結及び個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年11月5日に公表した平成22年3月期(平成21年9月21日～平成22年3月31日)の通期業績予想(連結及び個別)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年9月21日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	650	600	150	12.55
今回発表予想(B)	19,884	649	552	196	16.45
増減額(B-A)	△116	△1	△48	46	
増減率(%)	△0.6	△0.2	△8.0	30.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	39,458	1,751	1,561	619	51.59

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年9月21日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,100	100	200	50	4.18
今回発表予想(B)	11,914	134	302	271	22.74
増減額(B-A)	△186	34	102	221	
増減率(%)	△1.5	34.0	51.0	442.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	24,559	672	758	31	2.65

修正の理由

(連結)

臨床検査事業において新型インフルエンザの流行による患者の受診控え、アレルギー検査の出検数の減少等により受託検体数が伸び悩みましたが、調剤事業においては、既存店を中心に処方箋獲得がすすみました。コスト面では全社的な設備投資の抑制、その他固定費の削減につとめたことにより売上高、営業利益、経常利益は概ね前回発表予想通りとなる見込みであります。当期純利益においては、連結子会社における退職金制度の変更及び計算処理方法の変更に伴う退職給付引当金戻入益もあり前回発表予想を上回る見込みであります。

(個別)

売上高は前回発表予想を概ね達成する見込みであり、コスト削減につとめたこと等により営業利益、経常利益、当期純利益は前回発表予想を達成する見込みであります。また、当期純利益は、連結子会社の減資に伴う剰余金の処分により特別利益の計上が見込まれることから、前回発表予想を上記の通り修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上